

株式会社 NET-560

SDGsの取組

取組・活動内容	株式会社 NET560 e-560事業部では100年に一度と言われている自動車業界再編の中、脱炭素社会・グリーンリカバリティを目標とした、従来のガソリン自動車から次世代自動車(BEV・FCV等)への普及に積極的に取り組んでまいります また太陽光とガレージを組み合わせたエネルギーの地産地消及び自宅でパーソナル再生可能エネルギーシステムの開発 EV+太陽光(自家発電)付ガレージ装置にも同様取り組んでまいります		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8.9	8.9 新しい時代にマッチした若い人材の起用、地方の産品販促につがる持続可能な雇用創出 8.10 新しい自動車保険及び新しい金融決済サービスへのアクセスを促進・拡大する 9.4 エネルギーをより無駄なく使えるようにし、環境にやさしい技術や生産・メンテナンスの方法をより多く取り入れて 事業を持続可能なものにする	雇用加入の従来型自動車保険を新時代のテレマテック自動車保険への切替促進 付帯率 30%(2021年)→80%(2025年) 代金の決済を暗号通貨決済の導入 0%(2021年)→10%(2025年) 従来のガソリン車からEVの整備・メンテナンス入庫率を上げる 5%(2021年)→30%(2025年)
	社会 7	7.1 高騰する原油高によるガソリンを使用しないEV車にするだけで、使用コストは2分の1~3分の1に抑えらる 7.2 太陽光付パーソナルガレージの普及で安定的・現代的なエネルギー活用によるカーボンニュートラルな世の中へ実現を目指します	販売車両のEV比率 5%(2021年)→50%(2025年) 太陽光付パーソナルガレージの設置台数 1台(2021年)→15台(2025年)
環境 13	13.1 気候に関する災害や自然災害が起きたときに最も早く回復するインフラは電気であるため社有車のEV化やEVの一般普及により災害時の一時的な給電システムとして活用が期待できる	社有車のEV比率 30%(2021年)→100%(2025年)	